

かすみがうら市(かすみがうらし)

かすみがうら市(かすみがうらし)						法人番号	8000020082309	
	市章		〒 315-8512			地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業
	〈住所〉かすみがうら市上土田461番地			都市開発(一部区域)			退職手当 消防費じゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等	法適用(上水 公共下水 特定環境下水 農業集落排水)
	〈TEL〉0299-59-2111 〈FAX〉0299-59-2130			過疎(一部区域)			し尿 ごみ ごみ処理広域化 火葬場	
〈HP〉http://www.city.kasumigaura.lg.jp								
〈e-mail〉info@city.kasumigaura.lg.jp								
類型		I-1	地方公共団体コード	082309	面積	156.60 km ²		

<行政組織>

①長等(令和7年5月1日現在)

長	みやじま けん 宮嶋 謙 (61 歳)	任 期	令和8年7月22日
		就任回数	1 期目
副市長	飯塚 一政		

②議会(令和7年5月1日現在)

議長	来栖 丈治		副議長	設楽 健夫	
任期	令和9年1月27日	条例定数	16人	現議員数	16人
党派別	公明1人、共産1人、国民民主1人、無所属13人				

③職員数(令和6年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係		公営事業 会計関係		
	うち一般行政関係				
387	359	244	28		
一般行政職の 平均給料月額	3,212 百円	ラスバイレ ス指数	97.3	地域手当 補正後 ラス指数	97.3
全職員数の 推 移	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日		
	404	397	389		

④機構図(令和7年4月1日現在)

<市長>-<副市長>-

総務企画部-総務課、経営企画課、秘書人事課、情報広報課

市民部-環境防災課、地域コミュニティ課、市民課、税務課

保健福祉部-社会福祉課、介護長寿課、子育て支援課、健康増進課、国保年金課

産業経済部-農林水産課、商工観光課

都市建設部-都市整備課、道路課

<公営企業>
都市建設部-上下水道課

<会計管理者>
会計事務局-会計課

<教育長>
教育委員会事務局-学校教育課、生涯学習課

<消防長>
消防本部-消防総務課、警防課、予防課
西消防署、東消防署

<議会>
議会事務局-議会総務課

<行政委員会>
農業委員会事務局、選挙管理委員会事務局
監査委員事務局、固定資産評価審査委員会

<概要>

①沿革

平成17年3月28日 合併
霞ヶ浦町 千代田町

②地勢・風土等

霞ヶ浦と筑波山系の南麓に挟まれ、大地には畑や平地林、低地には水稻やレンコンなどの水田が広がっている。また、JR常磐線の神立駅周辺や幹線道路沿いでは市街地が形成されている。豊かな自然のもと、市民の安全・安心な暮らしを支えるまちづくりを進めるとともに、活力ある元気な地域へと発展させていくことを目指して、将来都市像『きりり輝く湖(みず)と山(みどり) 笑顔と活気のふれあい都市～未来へ紡ぐ安心とやさしさの郷(さと) かすみがうら～』を掲げている。

③人口・世帯数

区分		国勢調査			常住人口 (令和7年4月1日)
		平成22年	平成27年	令和2年	
人口	男	21,846	21,331	20,341	19,551
	女	21,707	20,816	19,746	18,866
	合計	43,553	42,147	40,087	38,417
世帯数		14,730	15,142	15,271	16,104

④有権者数(令和7年3月3日現在) ⑤高齢人口割合 (R7.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	16,916	16,415	33,331	32.6 %

<産業・経済>

①生産・所得(令和4年度)

市町村内 総生産	1,742 億円	住民所得	1,279 億円
		人口1人当り住民所得	3,244 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(令和4年度)		就業人口(令和2年国調)	
第1次	9,739	5.6 %	2,145	10.5 %
第2次	74,971	43.0 %	6,287	30.9 %
第3次	87,660	50.3 %	11,909	58.5 %
総額・総数	174,154	—	20,341	—

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (令和2年2月1日)	農家数	主業農家数	農業就業人口
	2,072	289	2,971
製造業 (令和5年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (R4.1.1～12.31)
	78	5,209	237,315
卸・小売業 (令和4年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (R3.1.1～12.31)
	254	2,149	66,340

④特産物

梨、栗、柿、ぶどう、いちご、ブルーベリー、レンコン、やきいも、シラウオ、ワカサギ、佃煮

<財政状況>

①決算収支 (千円・%)

区分	令和4年度決算	令和5年度決算	増減率
歳入	20,719,981	19,861,655	△ 4.1
歳出	19,881,887	19,053,593	△ 4.2
形式収支	838,094	808,062	-
実質収支	673,385	699,298	-
単年度収支	△ 516,122	25,913	-
実質単年度収支	△ 514,985	△ 611,405	-

②主な歳入・歳出(令和5年度) (百万円・%)

区 分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	19,862	—	△ 858	△ 4.1
地方税	5,792	29.2	48	0.8
地方交付税	4,541	22.9	179	4.1
国庫支出金	3,106	15.6	△ 857	△ 21.6
地方債	1,255	6.3	△ 468	△ 27.2
うち臨財債	98	0.5	△ 119	△ 54.8
その他	5,168	26.0	240	4.9
うち繰入金	901	4.5	702	352.8
歳出	19,054	—	△ 828	△ 4.2
義務的経費	9,183	48.2	33	0.4
人件費	3,316	17.4	66	2.0
扶助費	3,881	20.4	△ 61	△ 1.5
公債費	1,986	10.4	28	1.4
投資的経費	1,971	10.3	△ 1,220	△ 38.2
普通建設事業費	1,971	10.3	△ 1,220	△ 38.2
うち補助	1,425	7.5	△ 862	△ 37.7
うち単独	532	2.8	△ 366	△ 40.8
その他の経費	7,900	41.5	359	4.8
うち繰出金	1,468	7.7	23	1.6

③主要指標(令和5年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.12)
連結実質赤字比率	- % (18.12)
実質公債費比率	8.9 % (25.0) [6.6]
将来負担比率	56.9 % (350.0) [23.3]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和6年度)	0.573	[0.670]
経常収支比率	88.8 %	[92.6]
標準財政規模(令和6年度)	11,671 百万円	[16,772]
地方債現在高(A)	19,322 百万円	[25,447]
債務負担行為支出予定額(B)	3,487 百万円	[4,978]
積立金現在高(C)	5,264 百万円	[7,929]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	17,545 百万円	[22,496]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和5年度) (千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	2,259,596 (37.6)	2,153,561 (37.2)	95.3 [97.2]
市町村民税・法人 (構成比)	418,759 (7.0)	414,647 (7.2)	99.0 [98.6]
固定資産税 (構成比)	2,868,182 (47.7)	2,770,495 (47.8)	96.6 [97.3]
市町村税合計 (国保除く)	6,014,004	5,792,238	96.3 [97.4]

<公共施設整備状況>(令和5年度) ※1は令和6年度

小学校 ※1	5 校	体育館	3 か所
中学校 ※1	3 校	プール	1 か所
義務教育学校 ※1	1 校	児童館	3 か所
幼稚園 ※1	1 園	老人福祉施設	32 か所
保育所 ※1	7 か所	病院・一般診療所	24 か所
認定こども園 ※1	3 園	道路改良率	25.9 %
図書館	2 か所	道路舗装率	54.3 %
公営住宅	0 戸	上水道等普及率	97.6 %
公民館等	3 か所	污水处理普及率	94.4 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況 (百万円)

名 称	期間	内 容	概 算 事業費
自治体DX推進 事業	R6 ～	・外国人向け翻訳システム及び文字 起こし・遠隔窓口システム導入 ・デジタルサイネージ導入 ・Web版ハザードマップ構築業務	17 (R7)
神立停車場線道 路照明施設設置 工事	R7 ～	JR神立駅周辺の利便性向上及び市 民が居心地よく歩いて暮らせる快適な 歩行空間を形成	71 (R7)
中学校屋内運動 場空調整備工事	R7 ～	災害発生時において地域の避難所と しても利用される屋内運動場における 安全で快適な学習環境の確保及び避 難所機能の強化を図る	80 (R7)
インバウンド推 進事業	R6 ～	インバウンドや首都圏をターゲット として、歩崎地域ならではの「食・自 然・文化」を組み合わせた「霞ヶ浦ガス トロノミーツーリズム」を推進	3 (R7)
有機農業推進事 業	R5 ～	市内小中学校の給食へ有機農産物を 提供する等、持続可能で環境負荷が 少ない有機農業の取り組みを強化	2 (R7)

②今後の主要課題・特色ある行政等

〈主要課題〉 人口減少・少子高齢化の対応 公共施設の老朽化対策 地域医療体制の充実 民間活力を活用した中心市街地の活性化 産業用地の確保
〈特色ある行政〉 通学用自転車シェアリング事業 多文化共生のまちづくり 有機農業の推進 地域活性化DMO推進 霞ヶ浦ガストロノミーツーリズムプロジェクト